

2021年2月1日

ボランティアの募集を希望されている団体の皆様

成蹊大学ボランティア支援センター
所長 光田 剛

感染症対策下におけるボランティア募集情報の取扱いについて

成蹊大学ボランティア支援センターは、成蹊大学の学生および教職員が一体となり、ボランティア等の社会貢献・地域交流活動を推進し、これらを支援することを目的としています。

昨今の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大は予断を許さない状況が続き、ボランティア支援センターの活動も大きな影響を受けており、対面での対応をなるべく避け、主にオンラインを活用したボランティア支援につとめています。

大学が設置するボランティア支援センターとして、まずは学生と教職員の安全と健康が最優先であり、あわせて感染拡大の防止には、ボランティア活動に取り組む団体の皆様と感染防止対策の徹底に努めていく必要があると考えています。

そこで、ボランティア支援センターでは感染症対策下におけるボランティア募集情報の取扱いについて、以下のようにお願いをさせていただくことにいたしました。

（1）当面のボランティア募集情報の取り扱いについて

ボランティア活動は、その特質として人との接触を伴う活動が多く、活動内容によっては新型コロナウイルスに感染した場合に重症化の危険性が指摘されている方々を対象とすることも多くあります。

そのため、感染拡大を防止するため、オンラインでの活動を除いて、学生や教職員へのボランティア募集情報の取扱いは、当面の間見合わせることにいたします。

但し、感染拡大の状況を踏まえつつ、成蹊大学活動制限指針がレベル1以下に引き下げられ、対面での通常授業の再開をひとつの判断目安とし、順次取扱いを再開いたします。

（2）ボランティア支援センターで取扱うボランティア募集情報について

ボランティア募集情報の取扱いを再開する際には以下について、ボランティア支援センターが定める「ボランティア情報の取扱いに関するガイドライン」に加え、感染防止対策の徹底のため以下の内容を確認いただき、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 取扱うことができるボランティア募集情報は、活動先およびその隣接地や経由地を含む地域（都道府県・市区町村）の自治体から、感染警戒を要する情報が発表されていない地域での活動に限らせていただきます。

- ② ボランティア募集要項等において、感染対策に関する情報が開示されている募集に限って取扱いをさせていただきます。
- ③ 活動にあたっては、ボランティア募集要項等で情報開示している対策方法を含めて、やむを得ない場合には開催見送り等の判断も含めて状況に応じた対策を確実に講じていただくようお願いいたします。
また、感染対策の徹底にはボランティアや参加するすべての方の協力が必要不可欠であることから、本学学生や教職員を含めて、参加者やボランティアをはじめ関係者のみなさまへの感染対策の周知及び徹底の呼びかけをお願いいたします。
- ④ 本学ボランティア・コーディネーターによる電話やメール等での聞き取りや、現地視察等のほか、万が一に備えて連絡体制の確保にご協力をお願いいたします。

※本学では、ボランティア活動について直接的に定めたものではありませんが、「対面授業実施における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を公表しています。また、皆様の活動と同様の取組みを広域的に取りまとめている全国組織等がガイドラインを発している場合には、この両方を参考にさせていただきます。

(3) お問い合わせ先

成蹊大学ボランティア支援センター E-mail svc@ms.seikei.ac.jp

臨時閉室や取扱事務縮小などの状況が続いておりますので、まずはメールでお問い合わせいただければと思います。

また、最新の情報等はウェブサイトにてお知らせをしておりますので、あわせてご確認ください。

(4) 参考 URL

・成蹊大学ボランティア支援センター

<https://www.seikei.ac.jp/university/volunteer/>

・成蹊大学ボランティア支援センター「ボランティア情報の取扱いに関するガイドライン」

<https://www.seikei.ac.jp/university/volunteer/general/attention/imgs/guideline.pdf>

・成蹊大学新型コロナウイルス感染症にかかる対応に関する重要なお知らせ（まとめ）

<https://www.seikei.ac.jp/university/important/2021/10208.html>

【学生のみなさんへ】

ボランティア支援センターは、大学の附属機関として、学生のみなさんの意思や意欲を重んじつつも学生のみなさんの安全確保を最優先に考えています。

また、学生自身が活動先等で感染源となることは絶対に避けなければなりません。感染を防ぎ、感染拡大を抑止することを目的に、ボランティア募集团体の皆様へご理解とご協力をお願いをするとともに、大学としても各団体と協力して対策の徹底に努めていきます。

学生のみなさんのなかには、この状況下においてボランティアや社会貢献活動への意欲や思いがさらに強くなっている人もいます。しかし、今は慎重に慎重を重ねて自分の行動を決めなければならない時です。オンラインを用いた活動や、非接触型の取り組みも考えられるでしょう。今後、ボランティア活動を通して社会に貢献できるタイミングがあるかもしれません。

今回の新型コロナウイルス感染症については、感染しても若年層は無症状・軽症である可能性があり、また、自覚しないうちに感染を拡げてしまう可能性があると言及されています。

第一に安全確保のために行動を慎重にして、新型コロナウイルスへの感染や拡大防止に努めてください。

2021年2月1日

成蹊大学ボランティア支援センター

所長 光田 剛